

平成26年度（公財）伊藤青少年育成奨学会
スポーツ振興支援事業・地域振興支援事業 被支援団体

① スポーツ振興支援事業（県内の高校・特別支援学校運動部およびスポーツイベントへの助成）

No.	学校名	部名	備考	金額(円)
1	岐阜総合学園高等学校	卓球	高校生になってから卓球を始める部員が多いにも関わらず、昨年は女子団体が東海総体に出場する等、各種大会で上位入賞ができるようになってきた。「団体男女アベック東海大会出場」を目標として、30名の部員が意欲的に活動している。	1,000,000
2		陸上競技	5年前に同好会から部に昇格し、跳躍や投てき種目に力を入れて活動している。昨年は、女子棒高跳で3名、ハンマー投で1名の計4名が東海新人大会に出場した。今年は自己記録更新とともに、「全国大会出場」を目指して練習に取り組んでいる。	800,000
3		硬式野球	過去10年間で県大会準優勝5回、東海大会3回出場という戦績を残している。「自分で考え、判断し、自ら行動して、自分の言動に責任のとれる人となれ」「研精倦まず」を合言葉に、「甲子園出場」を目標に76名の部員が練習に励んでいる。	336,000
4	県立岐阜商業高等学校	陸上競技	全国大会や東海大会において各種目で上位入賞できる選手がおり、昨年の県高校総体は男女総合優勝を果たした。特に棒高跳への取り組みに力を入れており、8名の選手が「全国大会優勝」を目指して、安全かつ質の高い技術練習に励んでいる。	1,000,000
5	岐阜工業高等学校	ボクシング	インターハイ36年連続出場を誇る県の強化拠点を担う強豪校で、年間を通じて各種大会や全国の強豪校が集う練習会を数多く開催している。13年前から競技普及を目的に週2回開催しているスクールには、小学生から一般まで男女約30名の会員が活動している。	1,000,000
6	岐阜工業高等学校 (定時制)	バドミントン	男子団体は昨年10年ぶりに県大会で優勝を果たし、女子は選抜チームの一員として全国大会での3位入賞に貢献した。全日制の部員との合同練習等の交流によって、相互に成果を上げ、今年は全日制も定時制も「男女アベック全国大会出場」を目標に活動している。	520,000
7	各務原養護学校	バレーボール	部訓である「よい選手の前によい学生であれ」を目標に、男女ともに「全国大会1勝」を目指している。今年、特別支援学校体育連盟でバレーボール専門部会が立ち上がり、その中心的役割を担って、数多くの練習会や大会運営を計画している。	450,000
8	大垣北高等学校	サッカー	文武両道を実践するために「短時間集中」を合言葉に、限られた時間と場所を有効活用しながら、質の高い練習を心がけている。「県大会ベスト4進出」を目標とし、52名の部員が切磋琢磨して日々努力を積み重ねている。	240,000
9	大垣商業高等学校	弓道	県下で最も古い歴史があり、全国大会出場は30回を超える伝統校である。「部一丸となって全国制覇」を合言葉に古豪復活を目指し、昨年は12年ぶりの全国大会出場と、県新人大会での29年ぶり男女アベック優勝を果たした。	870,000
10	大垣工業高等学校	サッカー	県下最多となる77名の部員がそれぞれのカテゴリーチームに属し、「日本一」を目指して厳しい練習に励んでいる。地元中学生との合同練習等を積極的に取り入れて、将来指導者として活躍できる人材の育成にも力を入れている。	1,000,000
11	関有知高等学校	硬式野球	年間120試合を超える練習試合をこなし、逆境を力に変えるハングリー精神で練習に励んでいる。今春、地区予選を2位通過し、県大会でベスト16に進出した。「野球を通じての人間形成」を目標に掲げ、「県大会ベスト4進出」を目指して活動している。	950,000
12	関高等学校	硬式野球	勉学と部活動を両立させるべく、日々効率の良い学習と練習方法を工夫しながら励んでいる。また、あいさつや礼儀を重んじ、地域清掃活動等を通じて、地区の中心的な高校としてあるべき姿を追い求め、38名の部員が日々努力を積み重ねている。	800,000
13	関商工高等学校	弓道	校内に弓道場がないため、毎日自転車で20分ほど離れた市民弓道場に移動して活動している。昨年は、男子団体が東海総体でベスト8に入り、国体にも2名の選手が県代表選手として5位入賞に貢献した。41名の部員が「県大会男女アベック優勝」を目標に練習に励んでいる。	610,000
14		硬式野球	2011年に夏の大会で甲子園初出場を果たし、翌年には念願の専用球場が完成した。現在部員は100名となり、2度目の「甲子園出場」と「野球を通じた地域貢献」を目標に掲げ、全部員が切磋琢磨して厳しい練習に取り組んでいる。	600,000
15	可茂特別支援学校	サッカー	昨年は県大会で優勝し、12月には東海大会でも優勝を果たした。全国障害者大会等にも県代表として多くの選手を輩出している。地域の支援も受けながら、サッカー教室や交流会を開催し、障害の程度に係わらず中学部と合わせた35名の部員がサッカーを楽しんでいる。	280,000
16	東濃特別支援学校	サッカー	現在35名の部員が在籍し、サッカーを通じた卒業生への継続支援を目的に立ち上げたクラブチーム活動も盛んに行われている。近隣の東濃フロンティア高校との共同学習計画として、両校生徒による交流試合等を予定している。	516,240
17	恵那高等学校	ボート	昭和40年の岐阜国体に向けて創部された伝統ある部で、男女38名の部員が恵那峡を練習拠点として活動している。特に女子においては、19歳以下世界選手権の日本代表入りを期待される選手もおり、全国大会での上位入賞や国際大会での活躍という高い目標を掲げている。	1,000,000

No.	学校名	部名	備考	金額(円)
18	恵那農業高等学校	スケート	2年間の休部を経て、昨年1名、今年2名が入部し、現在3名の部員で活動している。昨年はインターハイや国体にも出場し、国体少年男子5000mで7位、2000mリレーメンバーの一員として6位入賞を果たし、さらに上位を目指し、少人数でも練習を工夫しながら行っている。	390,000
19	中津川工業高等学校	硬式野球	創部24年目を迎え、現在51名の部員が「県大会ベスト8進出」を目標に活動している。また、「自律・自立」をスローガンとして掲げ、ペットボトルキャップ回収による社会貢献活動や練習後の1分間スピーチ等を通じて、地域のリーダーとなれる工業人の育成も目指している。	896,400
20	益田清風高等学校	女子バレーボール	「人を支える力を身につける」を部のモットーとして掲げ、校内外でのボランティア活動にも積極的に取り組んでいる。2011年に震災被害を受けた岩手県陸前高田市の学校との交流が深く、今後もバレーを通じた復興支援を続けていく予定である。	970,000
21	下呂特別支援学校	サッカー	今年で、前身の飛騨特別支援学校下呂分校を含めて創部5年目を迎え、年々部員も増え、現在15名の部員が意欲的に活動している。未経験者が多く、保護者とともに練習環境の整備から取り組んでいるが、「県大会優勝」を目指して練習に励んでいる。	300,000
22	岐阜東高等学校	ハンドボール	今年2月の東海選抜大会を勝ち抜き、初出場した全国大会では1回戦を勝ち、ベスト32入りを果たした。月に1回小学生を対象に行っているハンドボールクリニックは、10年前から継続されていて、ジュニア選手の競技力向上と普及に貢献している。	432,000
23		バドミントン	一時期廃部となっていたが、10年前に活動を再開した。5年前から女子も活動を始め、現在男女20名に限られた場所と時間を有効活用して練習に励んでいる。昨年の新人大会では、男子団体と個人1名が東海大会に出場し、今年は「全国大会出場」を目指している。	348,000
24	岐阜第一高等学校	スキー	夏季は体力強化に徹底して取り組み、冬季は海外遠征や北海道等での強化合宿を行っている。今年3月のジュニア世界選手権で7位入賞を果たし、全日本連盟から強化指定を受ける選手が、「2018年平昌冬季オリンピック出場」を目指して活動している。	540,000
25	多治見西高等学校	弓道	「己に厳しく、己に打ち克つ」を合言葉に、射技だけでなく体配(作法)の練習にも励んでいる。昨年は、男子団体がインターハイでベスト16入り、女子団体は東海総体と東海選抜大会に出場し、現在男女39名の部員が「全国大会優勝」を目標に活動している。	432,000
東海四県高体連剣道専門部(東海高等学校剣道選抜大会)				1,000,000
第53回全国学校体育研究大会(第53回全国学校体育研究大会岐阜大会)				500,000
美濃加茂市陸上競技協会(各種競技大会)				410,000
恵那市陸上競技協会(陸上競技記録会)				100,000
合計(20校・25運動部+4スポーツイベント)				18,290,640

② 地域振興支援事業(県内の高校・特別支援学校文化系部および地域振興イベントへの助成)

No.	学校名	部名	備考	金額(円)
1	岐阜高等学校	自然科学	大学などの研究機関と積極的に共同研究し、高校生対象の発表会にとどまらず、一般の研究者が参加する学会での発表も盛んに行うなど、意欲的に活動している。また昨年度は、第37回全国高等学校総合文化祭自然科学部門研究発表生物部門において、最優秀賞を受賞した。	970,000
2		吹奏楽	個人の主体性と組織における協調性を身に付けることを目指すとともに、聴衆に感動を与える演奏ができるよう、日々の活動に主体的かつ意欲的に取り組んでいる。また高い進路目標を掲げ、学業と部活動の両立にも努めている。	840,000
3	加納高等学校	吹奏楽	音楽科・美術科を有する県内唯一の高等学校である。日曜を除く毎日、練習を欠かさず、楽しく音楽を演奏するだけでなく、コンクール等での上位入賞と練習成果の地域への還元を目標としている。	390,000
4	岐阜総合学園高等学校	吹奏楽	「伝える演奏」をモットーに、より高いレベルの演奏を目指して日々活動に取り組んでいる。また、MSリーダーズ活動や地域のイベントなどにも積極的に取り組み、地域の方々からも支援いただける部活動を目指している。	1,000,000
5		書道	各種展覧会に出品し、数多くの作品が入賞している。個人作品の制作はもとより、近年は書道パフォーマンスや大字揮毫などの全員で協力する共同作品制作にも力を入れている。	270,000
6	岐阜城北高等学校	吹奏楽	人として周りと調和してよりよく生きていくことができるか、アンサンブルの神髄である「ハーモニー」を通して体験することを目標に活動している。今後、演奏の場を増やし、地域との積極的な交流をすすめることを目指している。	400,000

No.	学校名	部名	備考	金額(円)
7	本巣松陽高等学校	吹奏楽	部員101名がコンクール等を目指して個々の技術を磨き、より響きのある合奏ができるよう、日々の活動に取り組んでいる。「感動を共有できる、愛される吹奏楽部」をミッションとし、地域の行事にも継続的に参加している。	690,000
8	羽島高等学校	吹奏楽	毎日練習を欠かさず、プロの講師を招いてレッスンを受けて、技術の向上に取り組んでいる。また、各種演奏会や地域行事への参加だけでなく、中学校に部員が技術指導に赴くなど、さまざまな形で校外との交流を行っている。	660,000
9	岐阜工業高等学校	吹奏楽	入部したほぼ全員が初心者であるが、毎日の練習を通じて徐々に技術を身に付け、コンクールに出場している。また地域の一人として、老人ホームへの慰問なども行っている。	650,000
10	池田高等学校	吹奏楽	「音楽を通じた自己表現」を目標に、部員25名の小規模な部活動ながら、地域に愛され、様々な行事に参加している。人数が少ない分、多彩な音色を演奏に取り入れ、よりよい演奏が届けられるよう、日々努力している。	460,000
11	大垣北高等学校	音楽(吹奏楽)	今年、創部11年目を迎える。「一意専心」をモットーに、個々の技術とバンドの資質を向上させるべく日々鍛錬しており、昨年度のアンサンブルコンテストでは打楽器八重奏で県代表として東海・中部大会に出場した。	980,000
12	大垣西高等学校	和太鼓	「聴いてくださる方々に喜んでいただける演奏とは何か」をテーマに日々練習を重ねている。また、地域のイベントでの演奏や福祉施設への訪問などを行い、地域の方々との交流にも力を入れている。	940,000
13	大垣養老高等学校	吹奏楽	創部8年目を迎える。高い音楽性を追求し、年間を通してほとんど休みなく練習しており、昨年度は東海吹奏楽コンクールで初めて金賞を獲得した。また、校内はもとより、地域の行事にも積極的に参加している。	820,000
14	大垣商業高等学校	吹奏楽	「舞台人であれ!」をキャッチフレーズに、普段の生活においては自ら考えて行動すること、舞台においては作品から受けたインスピレーションを客席にアピールできる強さをもつことなど、技術や音楽性だけでなく、人間として成長することを目指して活動している。	920,000
15	武義高等学校	吹奏楽	技術を磨くことはもちろん、部員同士が協力して音楽を作ることを意識して活動している。今年「地域に根差した吹奏楽部」を目指して、地域のイベントなどへの積極的な参加を予定している。	400,000
16	関有知高等学校	吹奏楽	練習への取り組み方が変わり、演奏に対する姿勢や音にも変化が表れてきた。吹奏楽コンクールの上位入賞を目指して日々の練習に取り組むとともに、地域でのボランティア活動にも取り組む。	750,000
17	関商工高等学校	吹奏楽	創部53年の歴史と伝統のある部活動である。「限界突破ー理想のその先へー」をスローガンに、大会での上位入賞を目指し、技術を磨いている。また、県内では数少ないマーチングにも取り組んでいる。	536,000
18	加茂高等学校	吹奏楽	今年創部50年を迎える、校内でも伝統のある部活動である。コンクールでの上位入賞を目指して技術を磨くとともに、地域に愛される吹奏楽部となれるよう、地域の行事や小学校での演奏活動にも力を入れている。	999,000
19	多治見工業高等学校	吹奏楽	4年前から県内初のビッグバンドとして活動を始め、徐々に部員数も増えている。地域での演奏機会を増やし、地域の皆さんに愛され、小中学生の憧れとなれるようなバンドを目指している。	500,000
20	坂下高等学校	ギター・マンドリン	技術の向上を目指して日々の練習に取り組み、全国大会にも連続で出場してきた。また地域とのつながりを大切にしながら、多くの人に愛され、感動を与えることのできる演奏を目指して活動している。	900,000
21	中津川工業高等学校	吹奏楽	吹奏楽とともにマーチングにも取り組んでおり、一昨年のごみ清流国体開会式では式前演技に参加した。今年はマーチング講師による指導を受けられることになり、これまで以上に高いモチベーションで活動に取り組んでいる。	1,000,000
22	飛騨神岡高等学校	吹奏楽	15名という少人数の部活動ながら、昨年度は岐阜県代表として東海大会に出場した。「音楽は心」をモットーに、相手の心を理解し、思いやりや感謝の気持ちを忘れないことで、心に響く一体感のある演奏ができると信じて練習している。	400,000
23	多治見西高等学校	箏曲	県内でも数少ない箏曲部の一つであり、全国大会への出場を目指して日々練習に取り組んでいる。また、年に数回、老人ホームへの慰問を行うなど、地域とのつながりも大切に活動をしている。	300,000
24	麗澤瑞浪高等学校	吹奏楽	「基礎鉄則～音に魂を込めて～」をスローガンに、基礎を大切に練習に取り組み、聴衆に音楽の楽しさが少しでも伝えられるよう、魂を込めて演奏している。また、地域の行事にも積極的に参加している。	600,000

No.	学 校 名	部 名	備 考	金額(円)
25	城南高等学校	製菓	東海4県で唯一、製菓科を有する学校であり、製菓部は創設7年目を迎える。地産地消を基本に、岐阜県を中心とする地元産の農産物を活用した菓子作りにも取り組んでいる。	200,000
iGEM Gifu (世界大会iGEMへの参加)				1,000,000
合 計 (2 3 校・2 5 文化系部 + 1 地域振興イベント)				17,575,000